

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2018年5月18日

石渡くんのネギだより 第二回 成長と試練編



春なのに暑い！降る雨は土砂降りや強風の日が多すぎる！つい愚痴を口にする機会の多い2018年春。ネギの子供達「苗」にとって試練の時、つまり移植によって自然界に放り出される事。それは管理を難しくする意味で私もまた同じ。「長ネギの一生」の2回目は苗を植えるまでの物語です。

3月10日に蒔いた種は同20日頃に芽が出揃いました。その後、病気も出ず順調に育つかと思いきや、暑い。20℃前後がネギにとって心地よいのに、夏日やビニールハウスの中という事もあり、室温が35℃まで上昇。換気や遮光を行うも土は乾き、細長い成長に。これは非常事態！遂に野外への引越しとなりました。ネギも変化に気付いたのか、のちの生育が変わり、太さは1、5倍。苗を90度傾けても葉が垂れないように進化。この時、ネギ部会で行った勉強会の知識が役立ちました。ここで更に苗を太らせようと長さ20cmの苗を半分にまで刈り、これを2回実施。同時に畑の準備も行います。冬に育てた麦を3月に刈り込み、同時に堆肥をまき、よく耕します。準備の整った5月6日、降雨前日に定植しました。機械で植える溝を掘り、苗を順番に送り出します。これからがネギ栽培の本番。緊張した日々の始まりです。

次回は夏前に大きく成長した姿を伝えられたらと思います（山武市 石渡雄悠）



← 苗の長さを半分に刈りました

定植した苗です。畑に植えてからが、ネギ栽培8年目の自分にも、ネギにも試練の時です。

⇒⇒

